

ABEST21 eNEWS December 2008, No.5

ABEST21 認証評価ニュース-5

=====

ABEST21 は、2007 年度受審校より提出された「自己点検評価報告 (Self-Evaluation Report)」の審査と 2008 年度受審校より提出された「認証評価計画 (Accreditation Plan)」の審査が始まりました。11 月 18 日 (火) に海外からも多数の専門審査委員が出席した専門審査委員会 (Pre-Accreditation Committee) が開催され、審査方法の確認と専門審査小委員会 (Peer Review Team) の組織化が諮られ、委員の選出をいたしました。審査は各受審校 5 名の委員から構成され、その中に海外委員 2 名が特別委員として加わることになりました。グローバルスタンダードな認証評価に心がけていることから当然のことと思われる。ただ、海外の委員が積極的にわが国の経営分野専門職大学院の認証評価に参加されてきたことに望外の喜びを味わいました。(伊藤文雄)

ABEST21 会員校ニュース

=====

2008 年 11 月 4 日 (火) にロシアのモスクワ大学ビジネススクールの EMBA 学生 14 名が東京・品川ソニー株式会社本社を訪問しました。ソニー株式会社のグローバル戦略に関するセッションでは皆様興味深げにお話を聞かれており、質問も活発にされていました。ロシアにソニーの工場は作る予定はないのかという質問が学生の方からありました。今すぐにはないが、そのようなことも視野にいれておりいずれは工場を作りたいというご回答でした。ロシアでのソニーの商品の需要が高いこと、ロシアでの市場拡大が見込めることを伺える質疑だったように思えます。また、ショールーム見学では、アテンダントの方と対話をしながらソニーの商品を実際に体験されました。皆様とても楽しそうに商品をご覧になっていました。特に私自身が気に入ってしまったのがサウンドエンターテインメントプレーヤーのローリーでした。手のひらサイズの音楽プレーヤーなのですが、卵型のようなかわいらしい形が音楽を流しながらクルクル回転したり、起き上がったたりするという目と耳で楽しめるものでした。あっという間に時間が過ぎてしまいましたが、終始和やかな雰囲気の中でセッション、ショールーム見学と大変有意義な時間を過ごさせていただきました。(堀川麻奈)

ABEST21 Research Projec-2(企業ニーズ)-日本

=====

ABEST21 Research Projec-2(企業ニーズ)の今回の報告は、日本の調査結果の概要です。日本の調査は筑波大学大学院ビジネス科学研究科 (統計数理研究所) の椿教授が担当しました。調査票は 200 社に送られ、その結果 53 社の協力を得、有効回答率は 26.5%でありました。回答企業の過半数は、製造業に属し、40%の企業が国際的活動を行っており、全社従業員平均は 9900 名であります。回答企業管理職の MBA 取得率は平均 1.8%、MBA 取得者が企業価値向上に寄与していると回答率は 78%でありました。これに対して、ビジネススクールが企業ニーズに一致するとした回答率は 60%に留まりました。また、回答企業の約 2/3 が、従業員がマネジメントについて学ぶことについての経済的支援体制を有していました。一方、我が国企業が、他国と異なる著

しい特徴は、ほぼ全ての企業が MBA 取得を人事上の評価材料としていないことでした。

MBA 取得者に対して回答企業の過半数が期待した力量は、「リーダーシップ能力」、「問題解決能力」、「意思決定能力」、「戦略思考能力」、「数量的能力」、「分析思考能力」であり、このうち最も期待の高い能力は 71%の企業が期待した「戦略思考能力」であり、41%の回答企業が実際に戦略思考能力を MBA 取得者に見出されるとしていました。MBA 取得者に対して回答企業の過半数が期待した専門知識も「経営戦略」の 69%のみでありましたが、実際に MBA 取得者に「経営戦略」の専門知識が見出されるとした企業は 33%に留まりました。

回答企業の MBA 取得者に対する期待・実際をスコア化し、多変量解析を行った結果、調査対象とした 30 の力量は、「指揮能力」、「参謀能力」、「実戦能力」、「革新能力」の 4 因子に分類することができることがわかりました。この中で、「実戦能力」はメーカーが MBA に求めているないしは既に見出している能力とされたが、金融・サービス産業では相対的に、その必要度が低い能力と位置づけられました。「革新能力」は、メーカー、金融・サービス産業共に求めている能力でありました。製薬業界については、両能力共に相対的には低い位置づけとなっていました。この種の分析は、我が国企業の MBA に対するニーズが業界によってかなり異なっていることが判明しました。

今回の調査では、この他にも自由回答や我が国調査委員会独自のインタビューを通じた分析も行いました。特に、企業人事担当の MBA に対する評価を探りました。回答企業の人事担当は、これまで若手有望社員をビジネススクールに派遣する制度を持っていましたが、派遣制度自体が見直しの時期になっているという共通認識を有しているのではないかとの感触を得ました。これは、企業がかなりの投資をして海外ビジネススクールで MBA を取得させた社員が、帰国後企業活動の現場から遊離し、結果として転職してしまうリスクがあるという事実があるからのようです。むしろ、企業幹部昇進候補となるミドルマネジメントクラスを短期間ビジネススクールに派遣する制度に対する期待が高まっている状況であります。一部の企業については、海外 MBA 取得者を年齢に関わらず本社企画部門などに配置することで、転職リスクを回避しているなどの報告もありました。(伊藤文雄)

Research Project 2 総括の本が完成

=====

ABEST21 Research Project-2(企業ニーズ)の調査研究結果を総括・編集した"Improving Quality of Management Education"が、モスクワ大学ビジネススクールの協力により、11 月に出版(非売品)されました。これは文部科学省の平成 19 年度大学評価研究委託事業の一環として行われたもので、ABEST21 のメンバー校 7 カ国のビジネススクールが国際協力して各国のビジネススクールの教育に対する現地企業のニーズを、同一質問事項を用いて調査分析したものです。現在、ABEST21 の経営委員会において 7 カ国の調査結果を踏まえて国際比較の分析をしています。来年の 3 月 24 日に国際シンポジウムの開催を予定し、調査結果の最終報告をする予定です。場所など詳細が決まり次第このメルマガなどを通じてお知らせいたします。皆さまに広くご参加いただくことを期待しております。(鈴木奈津子)

2009 年度認証評価受審説明会のお知らせ

=====

ABEST21 は、2009 年度の経営分野専門職大学院認証評価受審の説明会を下記日程で行います。参加ご希望の場合、12 月 19 日（金）を目途にお知らせください。尚、説明会は、当該専門職大学院を対象に大学関係者の皆様にお伺いしてご説明することも可能ですので、お気軽にお問い合わせ下さい。申し込みはこちらまで n.suzuki@abest21.org（鈴木奈津子）

第 1 回：2009 年 1 月 17 日（土）13:00～15:00 場所：ABEST21（レイケイビル内会議室）

第 2 回：2009 年 3 月 14 日（土）13:00～15:00 場所：ABEST21（レイケイビル内会議室）

第 3 回：2009 年 5 月 16 日（土）13:00～15:00 場所：ABEST21（レイケイビル内会議室）